

ニコ・ローレケさん

勇気もらった恩返しに

高級車のアガマティ、アルピナの輸入、BMWの販売などを行うニコル・ケループの代表、ニコ・ローレケさん(54)が、74歳のヨットマン、斉藤実さんの挑戦を資金面などで支援する。斉藤さんが自身の単独無寄港世界一周最高船記録を更新する西回りの航海だ。

「ザツと尊敬していた人。共通の友人が取り持ってくれて、支援が実現した」と話す。黄ばんで変色した1996年7月の英字新聞の切り抜きは斉藤さんの航海を伝えた記事。「この記事で



自分を奮い立たせ、社員にハッパをかけてきた」ドイツ出身のこの実業家

には、もう一つの名前があった。「本名は覚えにくいかった。外交官の父と来日、ら、名前を重ねた」という21歳で自動車レースを始め、ニコ・ニコル選手は、あつ

という間に頭角を現した。ライバルは中嶋啓さん。才能がなかったから、F1レーサーにはなれなかった。でも、彼に勝ったこともあるよ」と笑う。

自分のためのレース部品輸入が本業となり、事業を拡大している。「勇気を与えてくれた人」である斉藤さんへの恩返し、「ニコルBMW酒天童子」は10月に横浜港を出港する。

(文と写真・小島雅生)

